



My WISE experience



At Niagara Falls

Allyコースの大学院生としてWISEプログラムに参加できたことは、人生を変える経験でした。科学研究費などの助成金、複数のWISEセミナー、WISEプログラムの様々なモジュールなど、獣医学研究科の普通の大学院生として夢見るような機会や特権が、プログラムの中で、数多く提供されています。

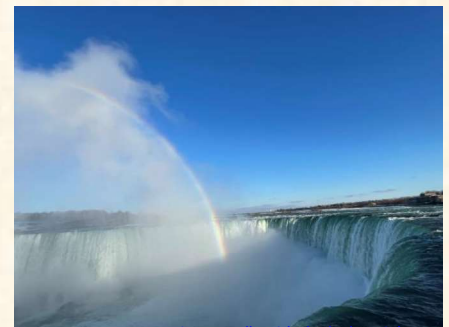
WISEプログラムの中の最も貴重な体験は、様々なモジュールの活動と海外インターンシップでした。モジュール1と2は、One Healthセミナーやディベートなどアカデミックなスキルの育成に重点が置かれていましたが、モジュール3と4では、大学院生が地域や国際的な組織と協力しながら、様々な応用ができ転換可能なスキルを磨くためのプラットフォームが提供されました。私が最も楽しんだ印象的な体験のひとつは、モジュール4の活動でした。モジュール4では、大学院生が国際的な協力者を巻き込んだ活動をデザインし、One Healthのスキルを磨くというものです。私たちのグループは、コロラド州立大学のトランスレーショナル・メディカル研究所と獣医教育校 (the Translational Medical Institute and Veterinary Teaching School of Colorado State University) を訪問する機会を得ました。ここでは、北米で最も優れたワンヘルス研究と臨床のための研究所を訪問し、見学することができました。

各モジュールの活動や講義とは別に、WISEプログラムでは、大学院生が希望する機関へのインターンシップの機会を提供しており、私は名誉なことに、カナダのゲルフにあるオントリオ獣医科大学 (Ontario Veterinary College in Guelph, Canada) を訪問することができました。そして、ここで内科、外科、救急・救命、神経科、循環器科など、さまざまな診療科のインターンやレジデントの生活を体験し、北米での認定医研修への決意をさらに固めることができました。また、通常、ビジターが症例を扱うことはなかなか許されないのですが、この訪問の際には、同大学の監督のもとで誠意をもって症例を扱うことができ、北米での研修に挑戦する自信を深めることができました。また、日本やマレーシアでは経験できなかった、免疫介在性溶血性貧血の犬の治療用血漿交換の準備に参加することもできました。

Therapeutic Plasma Exchange



Basilica of Our Lady Immaculate in Guelph



Niagara Falls with the lucky rainbow



Maple Syrup



The Senior who facilitated the visit to OVC

最後に振り返ってみると、WISEプログラムに参加する機会を得たことは、私の臨床医としての人生のターニングポイントとなった、一期一会のめぐりあわせだったと言えると思います。私は、間もなくカナダ、サスカチュワン州のウエスタン獣医学部で小動物医学のローテーションインターンとして旅立ちます。獣医内科学のレジデントプログラムにマッチできることを望んでいます。